

科学研究費補助金（基盤研究（S））研究進捗評価

課題番号	17108002	研究期間	平成17年度～平成21年度
研究課題名	微生物炭酸固定の多様性とその進化生化学的理解	研究代表者 (所属・職)	五十嵐 泰夫（東京大学・大学院農学生命科学研究科・教授）

【平成20年度 研究進捗評価結果】

評価	評価基準	
	A+	当初目標を超える研究の進展があり、期待以上の成果が見込まれる
○	A	当初目標に向けて順調に研究が進展しており、期待どおりの成果が見込まれる
	B	当初目標に対して研究が遅れており、今後一層の努力が必要である
	C	当初目標より研究が遅れ、研究成果が見込まれないため、研究経費の減額又は研究の中止が適当である
(意見等)		
<p>H. thermophilus を用いた炭素固定メカニズムに関しては、生化学的、遺伝学的解析では十分期待通りの成果を上げ、順調に公表しており、高く評価できる。今後、関連酵素のフィードバック制御など発現制御機構を含め炭酸固定を統合的に整理し、炭酸固定の進化への論議を深めることが強く期待される。</p> <p>一方、構造生物学的側面からの研究はやや遅れている。今後、この分野の進展にも期待したい。</p>		

【平成22年度 検証結果】

研究進捗評価結果どおりの成果が達成された。
